

青森シャモロックの新鶏舎整備のため、 6月9日10時よりクラウドファンディングプロジェクトを開始

～青森シャモロックの更なる販路拡大を目指して～

株式会社グローバルフィールド(本社:青森県五戸町、代表取締役:保坂梨恵)は、2024年6月9日(日)より、クラウドファンディング大手のREADYFORにて、新鶏舎整備のためのクラウドファンディングプロジェクトを開始いたします。

本クラウドファンディングプロジェクトの背景

青森県産地鶏「青森シャモロック」は、1990年にデビューして以来、多くのお客様に召し上がっていただき、その肉質と出汁の良さが高く評価されてきました。

当社は前身である有限会社青森県農産物生産組合が2004年に青森シャモロックの生産を開始して以降、これまで青森県五戸町で青森シャモロックの生産を行ってきました。

青森シャモロックの生産量では県内トップであり、六戸町への青森シャモロック雛供給や食鳥処理なども行ってきました。販売においては、主軸である飲食店向け販売に加えて、各種加工品やギフト商品の開発、また小規模ではありますが海外輸出にも挑戦しております。

一方、生産においては現在使用している鶏舎は老朽化が著しく、補修しながら飼育しているものの、水漏れや害獣侵入が後を絶ちません。今後も安定した生産を確保する上では、病気やけがのリスクが付きまとう状況はあまり望ましいとは言えません。



五戸鶏舎の様子(内部)



五戸鶏舎の様子(外部)

本クラウドファンディングプロジェクトの実施内容

今後も高品質の青森シャモロックを安定的に生産するためには、新鶏舎が必要と考え、2023年12月末に青森県おいらせ町に新しく鶏舎を取得いたしました。新鶏舎が立地する土地は畑に囲まれた平坦な土地であり、今後規模拡大する際にも、新しく鶏舎を建てることのできる余裕もあります。

一方、新鶏舎内で高品質の鶏を飼育するためには、更に整備が必要な部分があることが明らかになりました。今回予定している工事は、鶏舎内の土間にコンクリートを敷設する工事がメインとなります。この工事によって、鶏出荷後の清掃作業が効率的に行うことができ、また土の中を移動する害獣の侵入も防ぐことができます。整備は2024年中を予定しており、新鶏舎で飼育した青森シャモロックは早ければ2024年度中に出荷となります。



おいらせ鶏舎の様子(外部)



おいらせ鶏舎の様子(内部)

今回、当社では初めての試みとして、クラウドファンディングによる資金調達に挑戦することといたしました。返礼品としましては、当社の焼肉セットや鍋セット、焼き鳥セットなどをご用意しております。



返礼品の一例(鍋セット)



返礼品の一例(焼肉セット)

今回のプロジェクトは、READYFOR 株式会社が運営するクラウドファンディングサイト「READYFOR」にて実施いたします。

【受付方法】

2024年6月9日(日)よりREADYFOR株式会社が運営するクラウドファンディングサイト「READYFOR」(レディフォー)にて受付いたします。

クラウドファンディングサイト URL: <https://readyfor.jp/projects/aomori-syamorockPJ>

※2024年6月9日(日)10時より受付開始となります。

株式会社グローバルフィールドについて

有限会社青森県農産物生産組合より事業を譲り受け、青森県産地鶏「青森シャモロック」の飼育から販売までを手掛ける。飲食店向けの精肉販売以外にも、各種加工品やギフト商品なども行う。

近年は加工商品の開発にも積極的に取り組んでおり、「青森シャモロック 鶏節」(2019年発売)などがある。令和2年には地域未来牽引企業に選定され、食品製造業では珍しい「週休 2.5 日」を導入するなど、働き方改革にも取り組んでいる。



【会社概要】

会社名:株式会社グローバルフィールド

所在地:青森県三戸郡五戸町字西ノ沢6-1

代表者:保坂 梨恵

設立:2016年

URL:<https://syamorock.jp/>

事業内容:青森県産地鶏「青森シャモロック」の飼育、処理、加工、販売

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

株式会社グローバルフィールド

代表取締役 保坂 梨恵(ほさか りえ)

TEL:0178-61-1511(月~金 8:00~17:00)

e-mail:aomori-syamorock@globalfield.co.jp